

# 11/30 [WED]

## 10:00 - 12:00



共創の場としての  
ジョイント・ディグリー

教育研究の国際化と地方創生

**場所** ZOOM ウェビナー **使用言語** 日本語 **対象者** JDPを実施または導入を検討している国内の大学等

**プログラム** 司会：国立大学法人東海国立大学機構 神原 信志(岐阜大学副学長(国際担当))

- 開会挨拶  
国立大学法人東海国立大学機構機構長 松尾 清一
- 基調講演  
文部科学省高等教育局参事官(国際担当) 渡辺 栄二
- ジョイント・ディグリープログラム (JDP) 修了生からのメッセージ
- 講演  
経済産業省通商政策局南西アジア室 総括補佐 河合 真衣
- パネルディスカッション ～テーマ「JDによる社会で活躍する高度人材育成」～  
文部科学省、岐阜大学、名古屋大学、長崎大学
- 閉会挨拶  
国立大学法人東海国立大学機構大学総括理事・副機構長 吉田 和弘 (岐阜大学長)

※敬称略

### 学術セッション 先着500名

Academic session



### 産官学金連携セッション

Industry-Government-Academia-Banking Institution Collaboration Session



# 11/30 [WED]

## 13:30-16:30

**使用言語** 英語 **場所** [オンライン]  
Language English Place Zoom ウェビナー

**対象者** 国内外の研究者、企業関係者  
Target Audience Researchers, Company Representatives

Sustainable Development of Regions ; SDGs and beyond

持続可能な地域開発:SDGsとその先に向けて

Biomass Utilization Technology for Carbon-Free Society

脱炭素社会に向けたバイオマス活用技術

# 12/1 [THU]

## 13:00-16:30

名刺交換会

## 16:30-17:00

「SDGs対応の紹介」「インド事業と脱炭素」

**使用言語** 日本語

**場所** [対面] 工学部111教室  
[オンライン] Zoom ウェビナー 先着500名

**対象者** 国内の産業界、行政関係者、学生、大学関係者、金融関係者 ほか

事前登録制

Prior registration necessary

申し込みはコチラ Click here for application ▶▶ <https://www.jdsymposium.jp/>



主催

東海国立大学機構 JDP シンポジウム 国立大学法人東海国立大学機構  
学術セッション 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 グローカル推進機構  
産官学金連携セッション 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 グローカル推進機構



Gifu University Organization for Promotion of Globalization

岐阜大学 グローカル推進機構

TEL:058-293-3351 E-MAIL:kokusaik@gifu-u.ac.jp

## 産官学金連携セッション

# 2022.12.1 THU

## 国際連携ジョイント・ディグリーを 基軸とする地方創生

東海地域・北東インド・マレーシアの産官学金連携による  
カーボンニュートラル時代の地域創生モデルを探索します。

### パネルディスカッション 13:00 - 16:30

 工学部111教室/Zoom Webinar

グローバル活動の推進を目指し、SDGs、カーボンニュートラルからのアプローチ

#### Session1

### SDGs対応の紹介

コーディネーター 三輪 真一 (グローバル推進機構 特任教授)

世界人類の目指すべき方向性が「SDGs17目標」として、国連において2015年に決議合意された。本パネルディスカッションでは様々な視点からの産官学金の最新成果・活動報告を紹介し、内容・関連性の掘り下げにより、今後取り組むべきその方向性を示してゆく。

[参加予定]

(財)ファインセラミックスセンター (株)大垣共立銀行  
トヨタテクニカルディベロップメント(株) (株)豊田中央研究所  
日本バイオ産業人会議(JABEX)/(一財)バイオインダストリー協会(JBA)

#### Session2

### インド事業と脱炭素

コーディネーター 柴田 大輔 (グローバル推進機構 客員教授)

インドは豊富なバイオマス資源や再生可能エネルギーを利用できるポテンシャルが高く、その事業展開へのアプローチや実例を紹介する。また炭素資源を都市に貯留するという考え方を紹介し、脱炭素社会に向けたインドと日本の貢献について議論を深める。

[参加予定]

JICA本部 事業構想大学院大学  
Terra Motors(株) 名古屋大学



JDプログラム連環の発展

グローバル人材の就職促進と地域・産業界間の国際連携



事前登録制

申し込みはコチラ ▶▶ <https://www.jdsymposium.jp/>

